



ベルギー 2026 E-Invoicing の委任 - 送信フロー

コンテンツオーナー : Vaibhav Agarwal
一般提供予定: 2025 年 11 月

導入 : ベルギー 2026 電子請求書処理委任 - 送信フロー

機能の説明

- サプライヤは、SAP Business Network で UBL 請求書を作成することができます。
- サプライヤは、SAP Business Network 外で作成された UBL 請求書を提出することができます。

主な利点

- を持つ SAP Business Network バイヤーは、SAP Business Network を介してベルギーのすべてのサプライヤから請求書を受信することができます。
- 各バックエンドシステムとの既存の統合を活用できます。国固有のローカルフィールドは、SAP Business Network cXML を介して転送されます。
- 国固有の形式から SAP Business Network cXML へのマッピングは、機能の一部として提供されます。
- SBN 請求書内の UBL 請求書添付ファイルの詳細を完全に表示

オーディエンス

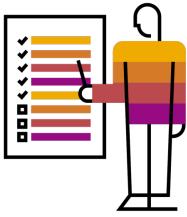
- SAP Business Network バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメントモデル:

- この機能は、すべてのサプライヤおよびバイヤに対して自動的に有効化されます。

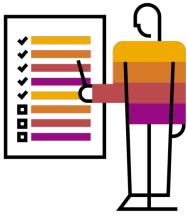
適用可能ソリューション:

- SAP Business Network Commerce Automation
- SAP Business Network Commerce Automation



前提条件、制限、注意事項

- Ariba Network のバイヤーは、サプライヤからの請求書を BIS UBL 形式で受信できるようになりました。
- Ariba Network で請求書を表示する場合、[添付ファイル] セクションまで下にスクロールして、サプライヤから送信された添付ファイルを表示します。注: UBL.XML は、ほかの添付ファイル (PDF など) の中でサプライヤから送信された請求書です。
- Ariba Network で発行される UBL 請求書は法的請求書を構成しますが、cXML ファイルはデータ転送および処理目的でのみ使用されます。



必要な発注者設定

- [プロファイルの管理] 国別の請求書ルール 請求書の全般的なルールの SAP Business Network バイヤーアカウントで、ルール [サプライヤはタックスインボイスドキュメントを送信する必要がある] を有効化します。これにより、ベルギーのサプライヤは UBL 形式で請求書を送信することができます。

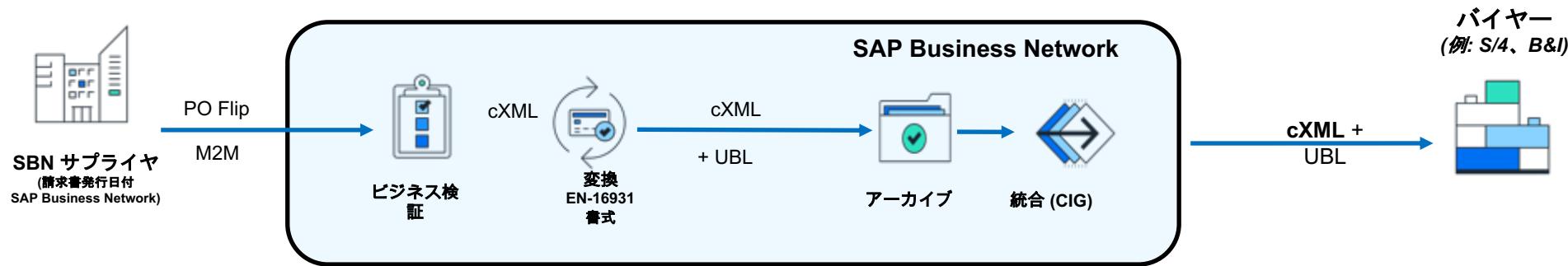
Require suppliers to send tax invoice documents. i



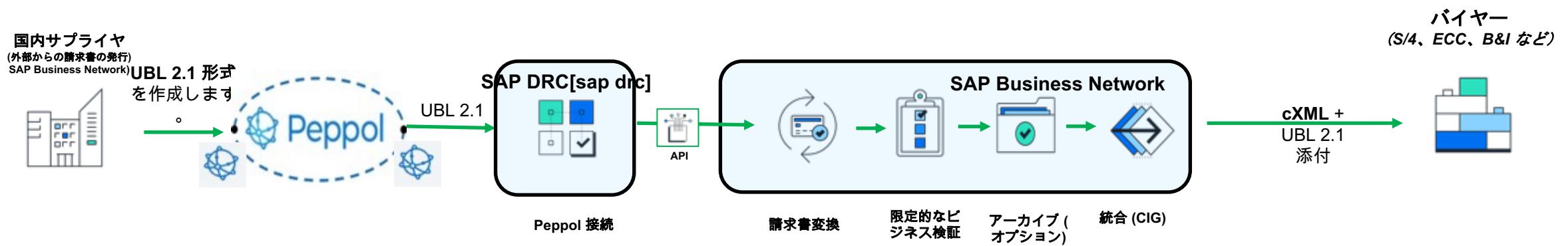
- SAP Business Network バイヤーアカウントの [プロファイルの管理] 通常設定の取引ルール 請求書ルール 請求書の全般的なルールで、ルール [国別の請求書ルールを無視する] を必ず無効化してください。このルールを無効化すると、アカウントに設定された通常設定のルールよりも、国に対して設定された国固有のルールが優先されます。

これらのルールを有効化しない場合、請求書は UBL 形式で発行されません。請求書は、電子署名とともに標準 cXML 形式で提供されます。

SAP Business Network: 送信フローベルギー 2026



SAP Business Network: Peppol フロー (ベルギー 2026)



* SAP Document and Reporting Compliance が必要です。
お客様は、1年あたり 10,000 ドキュメントまでの無料 DRC ライセンスを取得する

フォロー



www.sap.com/contactsap

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはその関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社は隨時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとする。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなりスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/trademark をご覧ください。